

報道関係各位

2023年11月21日

橋梁や高速道路の点検・修繕作業を大幅に効率化

中型橋梁点検車「BT-300」レンタル開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下「アクティオ」)は、橋梁などの近接目視点検※や修繕作業を効率化する中型橋梁点検車「BT-300」の本格レンタルを2023年11月21日(火)から開始いたします。



中型橋梁点検車「BT-300」の最大の特徴は、橋梁点検の際にブームを左右両側に展開できる点です。これまでのBTシリーズでは、車両左側のブーム展開のみで、車両右側の作業を行うことができませんでした。今回の「BT-300」は、一方通行の高速道路や自動車専用道路の追い越し車線側から桁下アプローチが可能となります。また、デッキ最大差し込み長さは8.7mで、デッキ本体は180度旋回が可能のため作業領域が広く、効率的な作業ができます。

さらに、設置占有幅3.0mの車道への設置で、歩道乗り越え幅3.0mを確保し、車歩道境界に防護柵のある橋梁でも車道設置で作業が可能となりました。

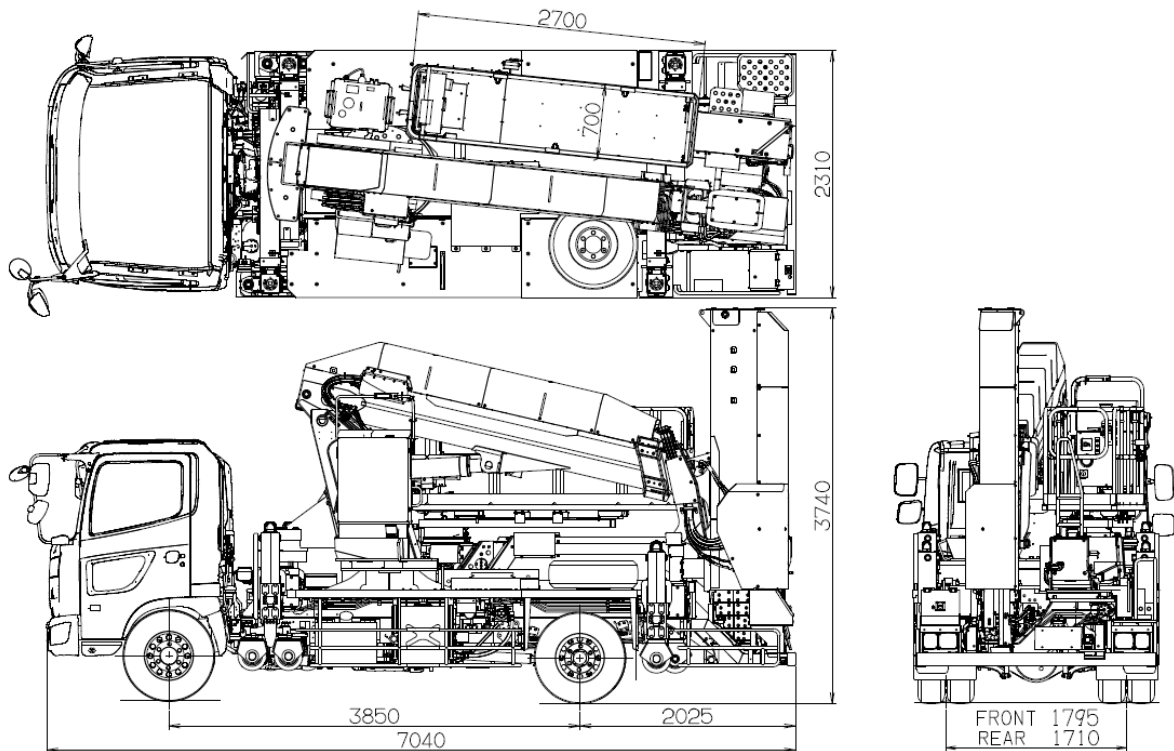
アクティオは今後も「レンタルティング」のノウハウを活かし、生産性を向上させる製品やサービスを提供していきます。

※近接目視点検:橋梁やトンネルなどの点検法の一つ。施設に近づき目視により点検を行う方法

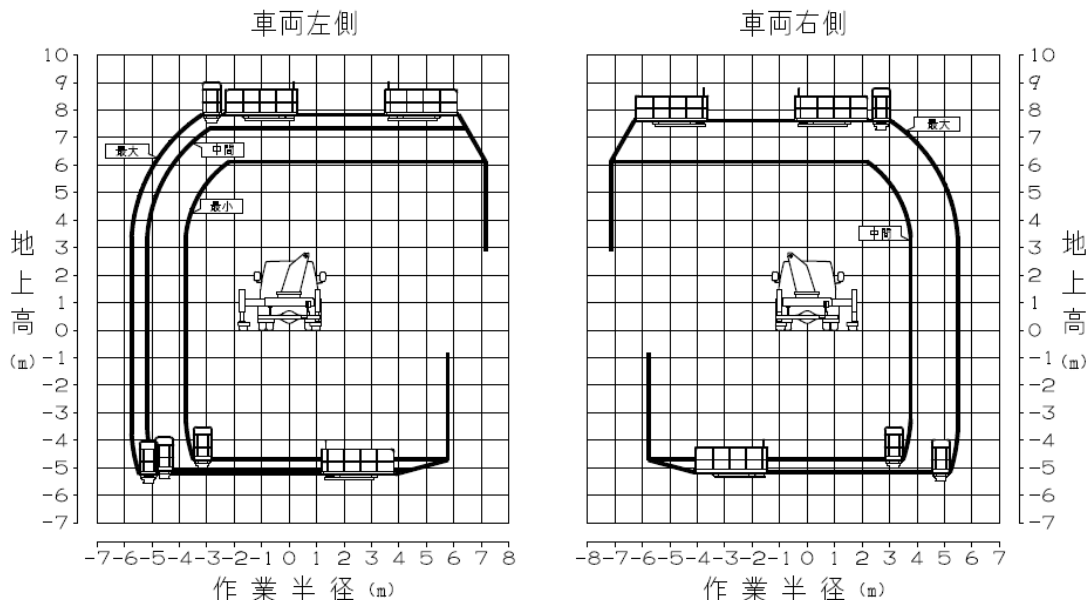
■「BT-300」の特徴

- ①車両総重量 11t 未満のため中型免許で運転可能
- ②車体の左右両側に3段式のブーム展開が可能
- ③デッキ積載荷重は 280kgで作業者 3 名の搭乗が可能
- ④デッキ本体 180 度旋回機能を搭載
- ⑤デッキの桁下差し込み長さは最大 8.7m
- ⑥デッキ乗降口は自動ロック機構の開閉扉を採用 (JIS 規格対応)
- ⑦アウトリガはローラー式のためデッキを桁下にもぐらせたまま自走しながら連続作業が可能

■「BT-300」寸法図



■「BT-300」作業範囲図



■スペック

メーカー	タダノ		
型式	BT-300		
積載荷重	(kg)	3名又は280	
デッキ	最大底面高さ	地上高 (m)	7.7
		地下深 (m)	5.2
	最大作業半径 (m)	5.7(デッキ90度回転時)	
	外寸法 縮小時 (mm)	2,700×700×910	
ブーム	旋回角度 (度)	180	
	長さ (m)	3.73~5.70	
	起伏角度 (度)	-15~60	
寸法	旋回角度 (度)	左105~右90	
	全長L×全幅W×全高H (mm)	7,040×2,310×3,740	
	アウトリガ張出寸法 (mm)	フロント3,420、リヤ3,420	
車両重量	(kg)	10,880	

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使

うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 産業機械事業部 ハイウェイメンテナンス部

TEL:03-6712-3056